



株式会社 PLANTさま

「地球環境保全活動企業」 として地域のお客さまに選ばれる店舗を目指す

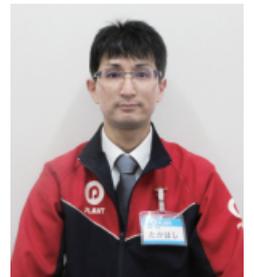
株式会社 PLANTさま 「太陽光オンサイトサービス」 導入の決め手

1. 初期投資不要、管理費不要で導入
2. 高い耐久性と発電能力を有する太陽光発電設備
3. 契約期間中、および満了後に及ぶ充実のサポート体制

地球環境保全に貢献することを目指し、太陽光発電を積極的に導入

地域に密着し、地域のお客さまの「こころ」に寄り添う店舗としてお客さまに信頼され選んでいただくためには、地球環境保全に貢献することも重要な責務であると考えています。その一環として、太陽光発電を積極的に導入し、クリーンエネルギーの創出に取り組んできました。2013年にスーパーセンターPLANT志摩店(三重県伊勢市)に初めて太陽光発電設備を設置して以来、着実に設置数を増やしています。

関西電力さんから「太陽光発電オンサイトサービス」の提案を受けたのは2020年、2018年11月に三重県で二店舗目となるスーパーセンターPLANT伊賀店を開店してから2年を迎えようとしていた頃でした。



スーパーセンター
PLANT伊賀店 店長
高橋 浩樹さま

自己資金の調達を必要とせず、すぐに利益を見込めるところが魅力

まず魅力に感じたのは、初期投資が必要ないという点です。資金調達の懸念なく大規模な発電設備を導入できるというのは、大きなメリットでした。加えて、**設備の管理・運営を関西電力さんにお任せでき、すぐ利益を見込めるところも良い**と感じました。

その他、太陽光発電設備の性能や設置した後のサポート体制、契約満了後の条件についても関西電力さんと話し合いを重ね、当社が納得できる提案をいただきました。こうした折衝過程で関西電力さんへの信頼が揺るぎないものになったことが決め手になり、電力供給の管轄エリア外ではありませんが、「太陽光発電オンサイトサービス」の導入を決めました。



冷蔵・冷凍・空調にかかる多量の電力消費の削減に期待

現在、2021年3月末の稼働を目指し、着々と設置準備を進めています。店舗面積約8,500㎡、敷地面積3万㎡に及ぶ大規模店舗の屋上に太陽光発電パネル1,940枚を設置。出力規模は659kWを予定しています。

店舗では、食品の冷蔵・冷凍や空調に絶えず多くの電力を使用しています。**太陽光発電によって店舗で使用する電力をまかない、CO₂排出削減等になげられたらと期待**しています。また店舗の経営を任される店長としては、光熱費の中でも際立って大きな割合を占める電気料金を抑えられることも心強く思っています。



社会をリードする「地球環境保全活動企業」を目指して

今回の「太陽光発電オンサイトサービス」の導入を機に、環境負荷低減の取り組みをより一層強化していくつもりです。将来は「カーボン・オフセット」^{※1}や「J-クレジット制度」^{※2}を活用することも検討しています。

販売形態が多様化する小売業界において、実店舗を構える当社だからこそできる環境保全への貢献があると考えています。社会をリードする「地球環境保全活動企業」として、お客さまに認知していただけるようこれからも努力していきます。

※1 カーボン・オフセット：温室効果ガスの排出量削減に努力した上で、どうしても減らせない温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガス削減活動に投資することで埋め合わせするという考え方

※2 J-クレジット制度：省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量をクレジットとして国が認証する制度

株式会社 PLANTさま

住所／福井県坂井市坂井町下新庄15号8番地の1

事業内容／小売業

1947年、金物小売業を開業したのがスタート。1974年に家庭用品の専門店「リビングストアーみった森田店」を開店以来、生活に欠かせない品を幅広く揃える店舗を目指す。1990年にホームセンターを初出店し、1993年に食品を含めた日常生活必需品を網羅する新業態「スーパーセンター」をオープン。「地域のニーズに徹底的に応える」ことを企業姿勢に進化し続けている。



掲載の情報は2021年2月現在のものです。